

1 事業概要

事務事業名 地域の学齢期親子学習交流支援事業		課名	公民館	事業No.	309	
		会計	一般会計			
		事業区分	政策	実施区分	継続	
		開始		終了		
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称		
	戦略計画					
	分野別計画			飯田市版総合戦略		
				飯田市教育振興計画		
				飯田市公民館基本方針		
法令・例規等			社会教育法			
			飯田市公民館条例			
事業目的	対象	学齢期の子どもをもつ親				
	意図	親同士が交流と学習を深め、子育てに関わる知識を得るとともに悩みを共有する機会となる				

2 事業内容

29年度 取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)	
	地区公民館事業 ・学校、PTA、育成会等の関係機関と連携し、子どもの教育の課題を地域ぐるみで解決する家庭教育に関する学級・講座、講演会等を実施しました。 ・具体的には、親子体験教室、夏休み子ども教室、家庭教育講演会、農業体験教室、子どもを語る会等を各地区で展開しました。		家庭教育講座・講演会・親子体験教室等 450          その他の経費 0					
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)		単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 実績	平成31年度 実績	平成32年度 実績
	学級・講座の開催回数		回	139	137			
	学級・講座に参加した親子の延べ人数		人	6,522	5,153			
29年度 決算 (千円)	予算額		465	特定財源内訳及び補足事項				
	決算額		450					
	財源の 状況	国庫支出金		0				
		県支出金		0				
		地方債		0				
		その他		0				
一般財源		450						

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	10	5	4	11	2	465	450	公民館事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		・各地区において、学校やPTAとの連携により家庭教育に関する取組を実施していますが、家庭の教育力が低下する中、さらに保護者世代や地区住民の子育てに関する意識の醸成が必要と考えます。							
上記の課題解決のための有効策		・各地区において、家庭、学校、PTA等と地域とが連携して子どもを育てる意識を育む取組を進めます。 ・地域学校協働活動を推進する飯田コミュニティスクールの仕組みを活用し、公民館が地域と学校をつなぐ調整役として力を発揮します。							
次年度に向けての取り組み		・各地区において、学校や関係機関と連携して、家庭教育に関する事業を展開していきます。							